

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年11月15日(2018.11.15)

【公開番号】特開2017-70602(P2017-70602A)

【公開日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【年通号数】公開・登録公報2017-015

【出願番号】特願2015-200569(P2015-200569)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/16 (2006.01)

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

A 6 1 B 5/11 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/16

G 0 6 F 3/0481

G 0 6 F 3/01 5 1 5

A 6 1 B 5/10 3 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月3日(2018.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

制御部を有するコンピュータが実行する情報処理方法であって、

前記制御部は、

変形可能な所定図形を形成する複数のオブジェクトの動く速度、各オブジェクトの位置関係の変化、及び前記所定図形の大きさの変化速度を示す各動きパラメータのうち、少なくとも2つの動きパラメータそれぞれに、心理状態を示す心理パラメータを関連付けること、

関連付けられた少なくとも2つの心理パラメータを取得すること、

前記少なくとも2つの心理パラメータが取得される度に、各心理パラメータの変動に基づいて各動きパラメータを更新すること、

更新された各動きパラメータに基づく前記所定図形を画面に表示制御すること、

を実行する情報処理方法。

【請求項2】

前記心理パラメータは、エナジーに関する第1心理パラメータと、フォーカスに関する第2心理パラメータと、カームに関する第3心理パラメータとを含み、

前記関連付けることは、

前記複数のオブジェクトの動く速度を示す第1動きパラメータに、前記第1心理パラメータを関連付け、前記各オブジェクトの位置関係の変化を示す第2動きパラメータに、前記第2心理パラメータを関連付け、前記所定図形の大きさの変化速度を示す第3動きパラメータに、前記第3心理パラメータを関連付ける、請求項1に記載の情報処理方法。

【請求項3】

前記取得することは、

瞬目に関する第1生体情報、視線移動に関する第2生体情報、及び体動に関する第3生

体情報に基づく前記第1心理パラメータを取得し、

前記第1生体情報に基づく前記第2心理パラメータを取得し、及び

前記第1生体情報に基づく前記第3心理パラメータを取得する、請求項2に記載の情報処理方法。

【請求項4】

前記取得することは、

アイウエアに設けられた生体電極から取得された眼電位信号に基づく、前記第1生体情報及び前記第2生体情報を取得し、

前記アイウエアに設けられた加速度センサから取得されたセンサ信号に基づく、前記第3生体情報を取得し、

取得された前記第1生体情報、前記第2生体情報、及び前記第3生体情報に基づき各心理パラメータを算出して取得する、請求項3に記載の情報処理方法。

【請求項5】

変形可能な所定図形を形成する複数のオブジェクトの動く速度、各オブジェクトの位置関係の変化、及び前記所定図形の大きさの変化速度を示す各動きパラメータのうち、少なくとも2つの動きパラメータそれぞれに、心理状態を示す心理パラメータを関連付ける関連付け部と、

前記関連付け部に関連付けられた少なくとも2つの心理パラメータを取得する取得部と、

前記少なくとも2つの心理パラメータが取得される度に、各心理パラメータの変動に基づいて各動きパラメータを更新し、更新した各動きパラメータに基づく前記所定図形を画面に表示制御する表示制御部と、

を有する情報処理装置。

【請求項6】

コンピュータに、

変形可能な所定図形を形成する複数のオブジェクトの動く速度、各オブジェクトの位置関係の変化、及び前記所定図形の大きさの変化速度を示す各動きパラメータのうち、少なくとも2つの動きパラメータそれぞれに、心理状態を示す心理パラメータを関連付けること、

関連付けられた少なくとも2つの心理パラメータを算出すること、

前記少なくとも2つの心理パラメータが取得される度に、各心理パラメータの変動に基づいて各動きパラメータを更新し、

更新された各動きパラメータに基づく前記所定図形を画面に表示制御すること、

を実行させるプログラム。